

3 中国経済ミッションから見えてきた課題

全体を通して

「経済ミッションでつながりを持った政府関係者や関係機関等との交流継続の必要性」

- 今後の直江津港利用拡大に向けて、経済ミッションで関係構築することができた各市人民政府、各港集团有限公司をはじめ、ジェトロ、新潟県大連経済事務所、新潟市北京事務所など支援機関とのつながりを大切にし、定期的な情報交換を継続的に行っていくことが必要である。
- 当市は上記情報チャンネルから収集した情報を、市内企業各位にタイムリーかつ迅速に提供する責任がある。

天津市静海区

「経済・文化交流など様々な分野における実質的な交流の検討開始」

- 今回の天津市訪問は、民間交流が契機となり実現に至った。
- 今後は、民間交流がさらに発展していくように、まずは上越市と天津市静海区の行政同士の関係の在り方について検討していく必要がある。

青島保税港区

「青島保税港区輸入品サンプルセンター」の活用検討

- 平成23年12月、保税港区内に「輸入品サンプルセンター」を設立し、企業が実際の商品を見て取引を希望した場合、直接取引を行う仕組みを構築する見込み。
- 同センターは、日本企業の積極的な誘致・出展を目指していることから、市内企業のビジネスチャンスを創出する可能性がある。
- 青島市人民政府、ジェトロ青島事務所、新潟市北京事務所などと意識的に情報交換を行っていく必要がある。